

平成29年度第2四半期連結決算概要

平成29年10月27日
東海旅客鉄道株式会社

- ・当社の運輸収入は、**ビジネス、観光ともにご利用が順調に推移したため増収。JRゲートタワー開業に伴う増収もあり、連結営業収益全体でも増収。**
- ・営業費については、**JRゲートタワーの開業に伴う増はあったものの、当社の減価償却費の減等により微減。**
- ・この結果、**増収・増益**（営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益）**の決算。**
- ・通期の業績予想は、**上期の実績を反映し、収益・利益を上方修正する。**引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図る。

1. 連結損益の概要（累計）

(1) 営業収益 (8,995億円 前年同期比+328億円、3.8%増)

- ・当社の**運輸収入は、前年同期比235億円 (3.6%) 増の6,783億円。**
 - ・東海道新幹線については、「のぞみ10本ダイヤ」を活用して、需要にあわせたより弾力的な列車設定に努め、8月10日には、一日の運転本数としては過去最多の433本を運転するなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、エクスプレス予約の会員やご家族を対象とした観光型商品の販売促進に取り組むなど需要喚起を図った。
 - ・在来線については、「しなの」、「ひだ」等の特急列車について、引き続き需要にあわせ弾力的に増発や増結を行い、ご利用の拡大に努めた。
 - ・上記の結果、当第2四半期の東海道新幹線の運輸収入は前年同期比227億円 (3.8%) 増の6,248億円、在来線の運輸収入は前年同期比8億円 (1.5%) 増の534億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、既存事業の強化に努めるとともに、4月に全面開業したJRゲートタワーについて、JRセントラルタワーズと一体的に運営し、積極的な営業・宣伝活動を行った。JRゲートタワーの開業に伴い売上が増加したことなどから、グループ全体でも増収。

(2) 営業費 (5,306億円 前年同期比△14億円、0.3%減)

- ・JRゲートタワーの開業に伴う費用の増加はあったものの、当社の山梨リニア実験線の減価償却費が減少したことなどにより、グループ全体では微減。

(3) 営業利益 (3,689億円 前年同期比+342億円、10.2%増)**(4) 営業外損益 (△385億円 前年同期比△105億円)**

- ・中央新幹線建設長期借入金による支払利息の増加等に伴い営業外費用が増加。

(5) 経常利益 (3,303億円 前年同期比+236億円、7.7%増)**(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益 (2,332億円 前年同期比+182億円、8.5%増)**

2. 長期債務の概要

- ・長期債務の当第2四半期末残高は、中央新幹線建設長期借入金1兆5,000億円の借入を実施したことなどにより、4兆8,852億円となった。なお、財政投融资を活用した長期借入については、予定していた総額3兆円の借入を完了した。

3. 平成29年度の業績予想

- ・通期の業績予想は、上期の実績を反映し、**営業収益1兆7,910億円 (前年度比1.9%増)、営業利益6,180億円 (同0.3%減)、経常利益5,370億円 (同4.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益3,740億円 (同4.8%減) に修正する。**

4. 平成29年度の間配当金及び期末配当予想（当社）

- ・中間配当金 1株当たり70円（年初予想通り、前中間期比+5円）
- ・期末配当予想 1株当たり70円

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

比較第2四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成28年度 累 計	平成29年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	8,667	8,995	328	103.8
運 輸 業	6,796	7,039	242	103.6
流 通 業	1,107	1,175	68	106.2
不 動 産 業	193	222	28	114.9
そ の 他	569	557	△ 11	98.0
営 業 費	5,320	5,306	△ 14	99.7
営 業 利 益	3,347	3,689	342	110.2
営 業 外 損 益	△ 280	△ 385	△ 105	137.7
営 業 外 収 益	26	27	1	106.9
営 業 外 費 用	306	413	107	135.1
経 常 利 益	3,066	3,303	236	107.7
特 別 損 益	△ 17	84	101	—
税金等調整前四半期純利益	3,049	3,388	338	111.1
法 人 税 等	918	1,011	92	110.1
四 半 期 純 利 益	2,130	2,376	245	111.5
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 損 益	△ 18	44	63	—
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	2,149	2,332	182	108.5
四 半 期 包 括 利 益	2,132	2,494	362	117.0

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第2四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成28年度 累 計	平成29年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	6,858	7,115	256	103.7
運 輸 収 入	6,547	6,783	235	103.6
そ の 他 の 収 入	311	332	21	106.8
営 業 費	3,596	3,561	△ 34	99.0
人 件 費	897	896	△ 1	99.8
物 件 費	1,478	1,504	26	101.8
租 税 公 課	198	202	3	101.9
減 価 償 却 費	1,021	958	△ 63	93.8
営 業 利 益	3,262	3,553	291	108.9
営 業 外 損 益	△ 281	△ 375	△ 93	133.2
営 業 外 収 益	22	28	5	124.9
営 業 外 費 用	304	403	99	132.6
経 常 利 益	2,980	3,178	198	106.6
特 別 損 益	△ 0	0	0	—
税 引 前 四 半 期 純 利 益	2,980	3,178	198	106.7
法 人 税 等	871	956	84	109.7
四 半 期 純 利 益	2,108	2,222	113	105.4

輸送人キロおよび運輸収入の比較（第2四半期）

（単位 百万人キロ、億円、％）

			平成28年度 累 計	平成29年度 累 計	増 減	前期比	(参考) 平成29年度 7～9月		
							前期比		
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	737	751	14	101.9	373	101.6	
		定期外	25,577	26,538	961	103.8	13,582	102.9	
		合 計	26,314	27,289	976	103.7	13,955	102.9	
	在 来 線	定 期	2,867	2,892	25	100.9	1,446	100.8	
		定期外	1,886	1,919	33	101.8	983	100.9	
		合 計	4,753	4,810	58	101.2	2,428	100.8	
	合 計	定 期	3,604	3,643	39	101.1	1,819	100.9	
		定期外	27,463	28,457	994	103.6	14,565	102.8	
		合 計	31,067	32,100	1,033	103.3	16,383	102.6	
	運 輸 収 入	新 幹 線	定 期	87	89	1	101.7	44	101.4
			定期外	5,933	6,159	226	103.8	3,158	103.0
			合 計	6,021	6,248	227	103.8	3,202	102.9
在 来 線		定 期	177	179	1	101.0	89	100.9	
		定期外	349	355	6	101.8	182	100.8	
		合 計	526	534	8	101.5	271	100.8	
合 計		定 期	265	268	3	101.2	133	101.0	
		定期外	6,282	6,514	232	103.7	3,340	102.9	
		合 計	6,547	6,783	235	103.6	3,474	102.8	
合 計 (小荷物含む)		6,547	6,783	235	103.6	3,474	102.8		

- (注) 1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載
2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

比較第2四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成28年度 期 末	平成29年度 第2四半期末	増 減
流 動 資 産	22,103	38,106	16,002
うち 中央新幹線建設資金管理信託	14,727	28,715	13,988
固 定 資 産	48,423	49,207	784
有 形 固 定 資 産	44,884	44,848	△ 35
無 形 固 定 資 産	327	347	20
投 資 そ の 他 の 資 産	3,211	4,011	799
資 産 合 計	70,526	87,314	16,787
流 動 負 債	5,553	5,177	△ 376
固 定 負 債	37,705	52,724	15,018
うち 中央新幹線建設長期借入金	15,000	30,000	15,000
負 債 合 計	43,259	57,901	14,642
純 資 産 合 計	27,267	29,412	2,145
負 債 純 資 産 合 計	70,526	87,314	16,787
(再掲) 長期債務	33,954	48,852	14,897
中央新幹線建設長期借入金	15,000	30,000	15,000
社 債	7,242	7,342	100
長 期 借 入 金	6,173	5,995	△ 178
鉄道施設購入長期未払金	5,538	5,514	△ 23

比較第2四半期キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位 億円)

科 目	平成28年度 累 計	平成29年度 累 計	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー(A)	2,840	3,315	474
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,040	△ 14,657	△ 11,617
有形・無形固定資産の取得等による支出(B)	△ 1,397	△ 1,398	△ 1
中央新幹線建設資金管理信託による収入・支出(純額)	-	△ 13,988	△ 13,988
資金運用による収入・支出(純額)	△ 1,643	730	2,373
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 523	14,774	15,297
うち 中央新幹線建設長期借入金による収入	-	15,000	15,000
現金及び現金同等物の増減額	△ 722	3,432	4,155
現金及び現金同等物の期首残高	3,183	4,145	962
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,460	7,578	5,117
実質フリー・キャッシュ・フロー((A)+(B))	1,443	1,916	473

通期の業績予想【連結】

(単位 億円、%)

科 目	平成28年度 (実績) A	平成29年度 (前回予想) B	平成29年度 (今回予想) C	対前回予想		対前年実績	
				増 減 C-B	比 率 C/B	増 減 C-A	比 率 C/A
営 業 収 益	17,569	17,600	17,910	310	101.8	340	101.9
営 業 費	11,374	11,770	11,730	△ 40	99.7	355	103.1
営 業 利 益	6,195	5,830	6,180	350	106.0	△ 15	99.7
経 常 利 益	5,639	4,990	5,370	380	107.6	△ 269	95.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,929	3,480	3,740	260	107.5	△ 189	95.2

通期の業績予想【単体】

(単位 億円、%)

科 目	平成28年度 (実績) A	平成29年度 (前回予想) B	平成29年度 (今回予想) C	対前回予想		対前年実績	
				増 減 C-B	比 率 C/B	増 減 C-A	比 率 C/A
営 業 収 益	13,807	13,830	14,080	250	101.8	272	102.0
〔うち運輸収入〕	13,158	13,158	13,394	235	101.8	235	101.8
営 業 費	7,849	8,220	8,140	△ 80	99.0	290	103.7
営 業 利 益	5,958	5,610	5,940	330	105.9	△ 18	99.7
経 常 利 益	5,412	4,780	5,150	370	107.7	△ 262	95.1
当 期 純 利 益	3,818	3,350	3,600	250	107.5	△ 218	94.3

長期債務の残高見込額【連結・単体】

(単位 億円)

	平成28年度 期 末 (実績) A	平成29年度 期 末 (前回見込) B	平成29年度 期 末 (今回見込) C	年間増減額		
				平成28年度 (実績)	平成29年度 (前回見込) B-A	平成29年度 (今回見込) C-A
長期債務残高(連結)	33,954	48,594	48,594	14,504	14,640	14,640
長期債務残高(単体)	33,690	48,590	48,590	14,534	14,900	14,900
中央新幹線建設長期借入金	15,000	30,000	30,000	15,000	15,000	15,000
その他の長期債務	18,690	18,590	18,590	△ 465	△ 100	△ 100

参考:セグメント情報(実績)

(単位 億円、%)

科 目	セグメント	平成28年度 累 計	平成29年度 累 計	増 減	前期比
営業収益	運 輸 業	6,855	7,098	242	103.5
	流 通 業	1,152	1,243	90	107.9
	不 動 産 業	328	379	50	115.5
	そ の 他	1,063	1,048	△ 15	98.5
	調 整 額	△ 732	△ 774	△ 41	105.6
	計	8,667	8,995	328	103.8
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	3,244	3,538	293	109.0
	流 通 業	34	42	8	123.2
	不 動 産 業	96	90	△ 6	93.7
	そ の 他	△ 27	24	51	-
	調 整 額	△ 2	△ 6	△ 4	305.8
	計	3,347	3,689	342	110.2

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む
2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去

参考:セグメント情報(業績予想)

(単位 億円、%)

科 目	セグメント	平成28年度 (実績) A	平成29年度 (前回予想) B	平成29年度 (今回予想) C	対前回予想		対前年実績	
					増 減 C-B	比 率 C/B	増 減 C-A	比 率 C/A
営業収益	運 輸 業	13,804	13,800	14,050	250	101.8	245	101.8
	流 通 業	2,370	2,450	2,490	40	101.6	119	105.0
	不 動 産 業	686	780	780	-	100.0	93	113.6
	そ の 他	2,539	2,500	2,560	60	102.4	20	100.8
	調 整 額	△ 1,831	△ 1,930	△ 1,970	△ 40	102.1	△ 138	107.6
	計	17,569	17,600	17,910	310	101.8	340	101.9
セグメント利益 (営業利益)	運 輸 業	5,931	5,580	5,910	330	105.9	△ 21	99.6
	流 通 業	75	80	80	-	100.0	4	106.7
	不 動 産 業	181	170	180	10	105.9	△ 1	99.2
	そ の 他	16	10	20	10	200.0	3	118.8
	調 整 額	△ 9	△ 10	△ 10	-	100.0	△ 0	104.4
	計	6,195	5,830	6,180	350	106.0	△ 15	99.7

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む
2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去